



2026年2月5日

各 位

会 社 名 AZ-COM丸和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 和佐見 勝
(コード番号: 9090 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員経営管理グループ長
葛野 正直
(TEL 048-991-1000)

「AZ-COM Matsubushi EAST」の稼働について

当社は、2023年4月21日に開示した「新規食品物流センター建設及びシンジケーション方式によるコミットメント期間付タームローン契約締結に関するお知らせ」にて、埼玉県北葛飾郡松伏町に新規食品物流センターを建設することをお知らせしておりましたが、中期経営計画における「収益基盤の拡充によるトップラインの向上」の一環として、主要荷主各社の中長期的な事業成長を物流面から支える新たな首都圏基幹物流センター「AZ-COM Matsubushi EAST」(以下、「AZ松伏」)をグループ会社である株式会社丸和運輸機関が稼働させましたので、下記のとおりお知らせいたします。(当該物件を当社から株式会社丸和運輸機関へ賃貸いたします。)

AZ松伏への投資は、単なる拠点移転や処理能力の増強ではなく、2025年6月に開通した東埼玉道路至近の利便性を活かし、荷主の成長を物流面から支援すべく、食品物流における安定供給、安全・品質管理、生産性向上を同時に実現し、社会・事業環境の変化に対応可能な先進的物流モデルの構築を目的とするものです。主要荷主における生鮮・惣菜分野の強化や店舗オペレーションの高度化、ブランド価値の源泉である品質・安全性の徹底等のニーズに対し、AZ松伏は、物流の集約・標準化・効率化、多温度帯かつ高回転な物流、高水準の温度／衛生管理、作業プロセスの標準化を通じて、安定的かつ持続的な事業成長を物流面から支援してまいります。

そのため、センター内に安全品質開発・研修施設を設けるとともに、首都圏直下型地震時にも物流を止めない免震構造、インタンク、非常用電源等の設備を完備しております。

当社グループは、本投資を通じて、主要荷主の経営戦略およびESG・サステナビリティに関する取り組みと整合した物流基盤を整備し、食品物流分野における競争力の強化と、安定的かつ持続的な企業価値向上を目指してまいります。

記

1. 施設概要

- (1) 所在地 埼玉県北葛飾郡松伏町田島南 1-1
- (2) 延床面積 84,460 m² (25,593 坪)
- (3) 倉庫面積 48,991 m² (14,846 坪)
- (4) 用途 荷主複合型三温度帯対応センター (5層: 1F 冷蔵、2F 冷蔵・冷凍、3~5F 常温)
- (5) 総投資額 250 億円
- (6) 主要設備 PCaPC 造、免震構造、インタンク (300kℓ)、非常用発電機 (1,400KVA)、洗車機、顔認証セキュリティ など

2. スケジュール

稼働 2026 年 2 月 (詳細につきましては 3 ページ目以降をご参照ください。)

3. 業績に与える影響

本件の業績に与える影響は、2025 年 5 月 12 日に公表いたしました 2026 年 3 月期の連結業績予想に織り込まれております。

以 上

主要荷主について

株式会社マミーマート様

- 経営課題**
- 「生鮮・惣菜を軸とした商品力の強化」
 - 「店舗オペレーションの高度化」
 - 「持続的な新規出店・改装による成長」

株式会社ダスキン様（ミスター・ドーナツ事業）

- 経営課題**
- 「品質・安全性の徹底」
 - 「顧客体験の向上」
 - 「持続可能な事業基盤の構築」

事業拡大と成長スピードに対応する「食品物流再編」と「高収益型3PLモデル拠点の確立」を実現

外観・フロア構成（予定）



5F 常温 食品小売/メーカー
BCP対応倉庫

4F 常温 食品小売/メーカー

3F 常温 食品小売/メーカー

2F 冷蔵・冷凍 食品小売/メーカー/
介護食

1F 冷蔵 食品小売
(青果品加工など)

特徴

- 首都圏の基幹拠点
- 食品物流モデルの構築
- 荷主の経営戦略・ESGと連動

売上高（目標）

2027/03期	2028/03期	2029/03期
75億円	90億円	110億円

稼働スケジュール

竣工
稼働前準備

稼働開始
2026/02-03

ミスター
ドーナツ様

マミー
マート様

2026/12

全面
稼働

- 主要荷主2社をはじめ、準備を進めている複数荷主を合わせて、約80%の稼働予定
- 親和性の高い荷主の誘致を進め、2026年12月中に100%の稼働率を目指す